

国家検定型式番号		受第29～5号		地区音響装置 ※4, 5		DC24V 800mA (BC-BL+, B1...B25) 非常放送時地区音響停止機能 (EB+-EB-)	
自主評定型式承認番号		A-17-5		非常放送連動 ※5, 6		無電圧接点 (EC-EF, EA1...EA25) 接点容量 DC30V 1A	
主な機能		自動試験機能、部屋番号表示機能 液晶ガイド機能、音声ガイダンス機能 発報階音声メッセージ機能 運動設定PC対応、自己診断機能 非常放送連動機能付 地区音響逐次鳴動機能付 地区音響拡大警報機能付 回線種別切替機能 (自火報/防排煙/諸警報) プッシュトーク機能 増設スピーカー連動機能 履歴確認(液晶)機能 (発報/操作/トラブル)		自火報定格 感知器接続数 (個/回線)		蓄積型感知器は接続できません。 熱感知器(電子式自己保持タイプ)以外 (一般熱感知器(接点式)・差動分布型感知器(空気管式))は、 1回線あたりの接続数に制限はありません。 [PX]感知器(2信号)は、同一回線に[PX]以外の感知器・発信機 との混在接続はできません。 終端器が終端抵抗10kΩの場合 A:熱感知器(電子式自己保持タイプ):80個まで B:煙感知器(1種、2種、3種):30個まで C:煙感知器(2信号):20個まで D:光電式分離型感知器:1セット E:差動式分布型感知器(熱電対式):5個 F:炎感知器:4個 G:[PX]感知器+[PX]発信機:30個 但し、[PX]感知器(2信号)は20個まで 上記感知器が混在する場合、上記条件に加え $A+4C+\frac{8}{3}(B+G)+20F+16E\leq 80$ を満足すること 光電式分離型感知器と他の感知器は混在不可 終端器が終端抵抗20kΩの場合 A:熱感知器(電子式自己保持タイプ):20個まで B:煙感知器(1種、2種、3種):7個まで C:煙感知器(2信号):5個まで D:光電式分離型感知器:接続不可 E:差動式分布型感知器(熱電対式):1個 F:炎感知器:1個 G:[PX]感知器+[PX]発信機:7個 上記感知器が混在する場合、上記条件に加え $A+4C+\frac{8}{3}(B+G)+20F+16E\leq 20$ を満足すること 光電式分離型感知器は接続不可 終端器が[PX]アドレス付終端器、又は[PX]発信機の場合 A:熱感知器(電子式自己保持タイプ):80個まで B:煙感知器(1種、2種、3種):63個まで C:煙感知器(2信号):40個まで D:光電式分離型感知器:1セット※ E:差動式分布型感知器(熱電対式):10個 F:炎感知器:8個 G:[PX]感知器+[PX]発信機:63個 但し、[PX]感知器(2信号)は20個まで 上記感知器が混在する場合、上記条件に加え $A+4C+\frac{8}{3}(B+G)+20F+16E\leq 168$ を満足すること 光電式分離型感知器と他の感知器は混在不可 ※終端器が[PX]発信機の場合は、接続不可	
回線数		自火報兼用 30回線 自火報防排煙兼用 10回線 ガスもれ 10回線					
地図版サイズ		A2縦 サイズ					
共通定格	常用電源	AC100V 50/60Hz (P1-P2) 消費電力 警戒時最大 65VA 警報時最大 190VA					
	予備電源	DC24V 4000mAh 受託評価適合品 ニッケルカドミウム蓄電池 (充電方式:トリクル充電 充電電流80mA)					
	副受信機 電源・音響	DC24V 220mA (I+, IB+ - I-)					
	副受信機 ※1	無電圧接点出力 (IC-I1...I30) 接点容量 DC30V 1A					
	表示灯	DC24V 840mA (U+-U-)					
	増設スピーカー	配線長 φ0.9:50m以下 φ1.2:100m以下 WQN970W (3台まで) 又は EC95352 (1台まで) (※パナソニック製)					
自火報定格	代表移信接点 ※2	無電圧接点 (Fc1-Fa1・Fb1) (Fc2-Fa2・Fb2) (Fc3-Fa3) (Fc4-Fa4・Fb4) (Fc5-Fa5) 接点容量 DC30V 1A 個別移信停止用オプションスイッチ 5回路(OP1~OP5)					
	感知器電圧・電流	DC30V 短絡電流 38mA 外部配線抵抗 往復50Ω以下(Cn-L1...L40) 最遠長2Km					
	終端器 ※3	終端抵抗器10kΩ 終端抵抗器20kΩも対応可能 [PX]アドレス付終端器(NSY453) [PX]発信機					
	主音響装置	警報音(断続音)+音声メッセージ 85dB以上					
蓄積時間		公称蓄積時間 60秒 煙感知器の場合 60秒 熱感知器の場合 10秒					
消火栓始動		無電圧接点 (H1-H2) 接点容量 DC30V 1A 始動確認灯(24V 5mA) (HL1-HL2)					

型式番号	受第29～5号	制定日	2020年10月 1日	改	日本ドライケミカル株式会社
種別	GP型1級受信機 (蓄積式及び自動試験機能付)	品名	PX地図式受信機 GP型1級複合受信機50回線(自動試験機能付) 地図式(A2縦)壁掛型 仕様書	品番 図番	NBC920AEA50 3Y-07210-AP-50L 1/2

防排煙定格	ロック接続容量	DC24V 1回線あたり最大容量2A 全回線同時作動最大容量2A (DC-D31・・・D40)	検知器電源定格	常用電源	AC100V 50/60Hz (BP1-BP2) 消費電力 警戒時/警報時最大 125VA												
	作動音響装置	警報音 (断続音) 70dB以上		予備電源	DC24V 1200mAh 受託評価適合品 ニッケルカドミウム蓄電池 (充電方式:トリクル充電 充電電流24mA)												
諸警報定格	諸警報電圧・電流	DC24V 短絡電流 5mA 外部配線抵抗 往復50Ω以下 (NC-N1・・・N5)		出力電圧・電流	DC24V 1A (BG1+-BG1-)												
	諸警報音響装置	警報音 (断続音) 70dB以上		接続検知器	有電圧出力型 DC24Vタイプ												
ガスもれ定格	ガスもれ検知器 および 中継器接続数	ガスもれ検知器 ・有電圧出力型 1個/回線まで (中継器を使用しない場合) 適用検知器:監視時、ガスもれ時、トラブル時 に下表の電圧を出力できる検知器 <table border="1" data-bbox="446 582 766 660"> <tr> <td>検知器の状態</td> <td>監視時</td> <td>ガスもれ時</td> <td>トラブル時</td> </tr> <tr> <td>出力電圧</td> <td>6V</td> <td>12V</td> <td>0V</td> </tr> </table> ガスもれ中継器 ・NCH605FX05 2個/回線まで(直列接続の場合) ガスもれ中継器(表示灯) ・NCH606FX 1個/回線まで(中継器を使用しない場合)		検知器の状態	監視時	ガスもれ時	トラブル時	出力電圧	6V	12V	0V	検知器接続数	10個まで				
				検知器の状態	監視時	ガスもれ時	トラブル時										
				出力電圧	6V	12V	0V										
				検知器配線抵抗 ※7	接続数により異なりますのでご注意ください。												
				使用周囲温度	0~40℃												
	質量	約50kg															
	通用図面	外観図	3A-07210-AP-50L														
		操作部詳細図	3A-07210-AP-FU														
		内部回路図	3S-07210-AP														
			FP2TG(ver4)受信機構成設定 ※8 <table border="1" data-bbox="869 728 1348 996"> <tr> <td>自動試験</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>プリンタ</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">回線設定</td> <td>感知器総回線数</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>防排煙回線数</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>ガスもれ回線数</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>地区音響出力数</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>移信出力数</td> <td>30</td> </tr> </table>	自動試験	有	プリンタ	なし	回線設定	感知器総回線数	40	防排煙回線数	10	ガスもれ回線数	10	地区音響出力数	25	移信出力数
自動試験	有																
プリンタ	なし																
回線設定	感知器総回線数	40															
	防排煙回線数	10															
	ガスもれ回線数	10															
	地区音響出力数	25															
	移信出力数	30															
標準遅延時間	約50秒																
主音響装置	警報音(連続音)+音声メッセージ 70dB以上																
外部配線抵抗	50Ω以下																

- 付属品: 電話機 1台
- ※1. 131以上に出力を増やす場合は、別売の移信リレーユニット30回線を受信機に取り付けたうえで、受信機と副受信機の接続を行ってください。
- ※2. 代表移信接点は、設定により用途を変更することができます。出荷時設定は(Fc1-Fa1・Fb1)(Fc2-Fa2・Fb2)(Fc3-Fa3)は火災代表および防排煙感知器代表、(Fc4-Fa4・Fb4)はガスもれ代表、(Fc5-Fa5)はガスもれ検知器故障代表になっています。(詳しくは設定説明書を参照してください。)
- ※3. 20kΩ終端抵抗器を接続する場合は、ソフト設定により、終端器設定を「20K」に、アドレス付終端器を接続する場合は、「AD64 シュウタンキ」に、発信機を接続する場合は、「AD64 タンマツ」にしてください。
- ※4. 非常放送側の接続端子に終端抵抗器10kΩを接続してください。地区音響装置は、自動試験機能対応音響装置(NYB915EXB, BVR92501(パナソニック製))音響装置用終端器(NYY915)が必要です。また、ソフト設定により、地区音響出力を空き回線(導通機能無)に設定が可能です。
- ※5. (B1・・・B25)と(EA1・・・EA25)は端子を兼用し、ジャンパ設定により受信機一括で切替えます。
- ※6. 無電圧接点(EC-EF)は発信機発報、または、第2報目の感知器発報の場合、スプリンクラー放出力時に出力されます。
- ※7. 検知器電源から最も離れたガスもれ検知器までの配線長(片道)は、次の式で求めることができます。

$$\text{配線長 (m)} = \frac{26500}{R \times N}$$

R: 配線抵抗
φ0.9mm・・・29.2Ω/km
φ1.2mm・・・15.8Ω/km
N: ガスもれ検知器接続数

- ※8. パソコン上の専用ツール(FP2TG(ver4))で作成し、SDカードに出力した設定データを受信機に読み込むことができます。FP2TG(ver4)で受信機の設定データを作成する場合は、FP2TG(ver4)の受信機構成設定を間違わないよう正しく行ってください。正しくない受信機構成設定で作成した設定データは、受信機に読み込むことができません。

(ご注意) ・蓄積型煙感知器は接続できません。

- ・電話機は、受信機内に収納することができます。但し、露出配管の場合は受信機内に収納できないため、別売の収納袋を利用して保管してください。
- ・受信機をお取替される場合、現行受信機では、表示灯・地区音響装置・総合盤の電源容量が不足する場合があります。お取替前に必ず現在接続されている表示灯・地区音響装置・総合盤の消費電流をご確認ください。(表示灯・地区音響装置・総合盤も現行商品にお取替することをおすすめします。)
- ・受信機には、駆動方式が電磁式でない地区音響装置を接続ください。(電磁式の場合、受信機内部回路を壊す恐れがあります。)
- ・SDカードは付属していません。別途ご購入ください。
パナソニック(株)製のSDカードあるいはSDHCカードをお使いいただくことをおすすめします。

型式番号	受第29~5号	制定日	2020年10月 1日	改	日本ドライケミカル株式会社
種別	GP型1級受信機 (蓄積式及び自動試験機能付)	品名	PX地図式受信機 GP型1級複合受信機50回線(自動試験機能付) 地図式(A2縦)壁掛型 仕様書	品番 図番	NBC920AEA50 3Y-07210-AP-50L 2/2